

おはようございます。42日間の長い夏休みが終わり、今日から2学期、新学期です。この日を楽しみにしていました。1学期の終業式でお話ししたように、皆さん、夏休みの間、食べることも寝ることも忘れて、一心不乱に何か打ち込むことが出来ましたか？

3年生、半年後の遙かな高みを目指して、頭と心を徹底的に鍛えましたか？

2年生、やりたいと思うことを何でも、思う存分やってみましたか？

1年生、高校に入ったらやろうと夢見ていたこと、入学して置き去りにしていること、できないと決めつけていることに挑戦してみましたか？

一心不乱に打ち込むことで、何か見つけること、何か身に付けることが出来ましたか？

さて、2学期始業式に当たって、私から三つの話をします。

一つ目は、皆さんの新たなスタートについてです。

ありがたいことに本校には、毎年、新学期が3回あります。新学期は、言うまでもなく、リセット、リスタートのチャンスです。仮に1学期が不本意に終わった人でも、仮に夏休みがなんとなく過ぎてしまった人でも、新たなスタートが切れるチャンスです。

1年生の皆さんは、学校にも慣れたことでしょうか、そろそろ本気で勉強に取り組んでください。少人数クラスのメリットを活かして、自分自身がその効果を実感できるように、がんばってください。

2年生の皆さんは、少人数のメリットを活かしていますか？ より良い学習環境が実感できているのに、もし十分に学力を伸ばせている実感がないとしたら、それは何故でしょう。自分なりにその原因を考えてみてください。

1・2年生は明日テストです。来週末には文化祭がありますが、それが終わったら気持ちを切り替えて、時間をかけて勉強しましょう。

3年生は、既に調査書を受け取った人も少なくありません。AO入試などでは面接も始まっていますが、今日から6ヵ月の間、わき目もふらず、自分の進路の実現に向けて、しっかりがんばってください。って、無理ですよ。文化祭は来週末だし、体育祭まであと27日。1・2年生はまだ不慣れですから、3年生がリーダーシップを発揮しなければ、なかなか上手く進まないことでしょう。ならば、3年生は、自分の進路に向けた準備と、文化祭・体育祭に向けた準備の、どっちもがんばりなさい。両立することは難しいけれど、できないわけではない、どこの学校でも同じような状況の中でがんばっています。両立できるんだというところを、先輩としてしっかりと後輩諸君に見せてあげてください。

二つ目は、その文化祭についてです。

文化祭に関して、昨年この時期に話したことを、もう一度お話しします。

1学期のうちから進めてきた準備も、かなり進んでいることでしょう。準備の過程こそが楽しいものですが、その成果としての文化祭当日を楽しみにしています。

本校の文化祭は2日間ありますが、9日の金曜日は校内公開です。外部の人はいません。自分たちが楽しむための日です。そこでは、皆さん自身がホストであり、皆さん自身がゲストです。思う存分、自分たちだけで盛り上がり、楽しみましょう。

10日の土曜日は一般公開です。西高の文化祭を楽しみにいらっしゃるお客様が大勢います。昨年も2千人くらいの来校者がいらっしゃいました。皆さんの中学時代の友達や、

親御さん、皆さんの後輩になりたい、なろうかなと思ってくれている中学生、その保護者、西高の近隣にお住まいの方や子どもたち。これらの方々に十分楽しんでいただいて、満足して帰っていただくこと、それこそが一般公開の目的です。そこでは、皆さんはゲストではなく、全員がホストです。お客様を温かく迎える気持ち、校内の道案内、アクシデントへの対処などなど、皆さん全員が主催者としてやるべきことはたくさんあります。そういう意味では、一般公開の対象になっているのは、企画や展示、発表だけではなく、実は皆さん自身でもあるのです。皆さん全員が、一般公開の対象なのです。

ディズニーランドを想像してみてください。人気アトラクションに、大勢のスタッフが自分たちのために並んでいるとしたら。レストランで客を押しつけて飲み、食い、騒いでいるとしたら。ゴミを拾い集めるどころか、平気でまき散らしているとしたら。あり得ないでしょう。

皆さんは、「そんなこと、言われなくても分かっている。」と思うかも知れません。でも、これまで30年間、高校に関わる仕事をしてきて分かったことは、それが実践できる高校生は決して多くはないという事実です。でも、今年の西高生は違うというところを見せてください。皆さんならできるのではないかと期待しています。なぜなら、去年の夏ごろから私が何度も皆さんにお話ししている「西高の誇り」が、気づかなくても皆さんの中に芽生えているからです。文化祭での皆さんの活動を楽しみにしています。

三つめは、防災についてです。

毎年9月1日は、防災の日です。これは今から100年近く前の1923年、大正12年の9月1日の正午少し前に、関東大震災が起こったことにちなんで定められました。

1学期に熊本の震災について少し話をしましたが、一昨日も熊本市周辺で震度5弱の地震がありました。熊本市に住む友人に「大丈夫か？」とメールしたところ、「驚いた。もう収まったものだと油断していた。てんぷらを揚げていた時だったので、慌てた。」との返事でした。昨日は震度4の地震がありました。これからは復興に向けて取り組んでいくものと思っていましたが、まだまだどうなるのか分からないと思い直しました。

100年近く前の関東大震災や、5年前の東日本大震災を今さら引き合いに出すまでもなく、地震を始め天災は決して他人ごとではありません。

8月22日には、台風9号によってこの辺りも大雨に見舞われました。私はオーストラリアにいたので、体験していませんが、すさまじかったと聞きました。また、一昨日は台風10号が、観測史上初めて東北地方に太平洋側から上陸しました。観測史上初めてということは、これまでに経験したことのある人は誰もいないということです。誰もが未経験の災害です。グループホームに入居していたお年寄り9人が亡くなり、他にも何人かの方が亡くなったり行方不明になったりしています。天気によって、人が大勢亡くなるという事態です。こうした天災を未然に防ぐことはできませんが、その被害を最小限に抑えることはできます。

台風はまだ予報がありますが、地震の予報はほとんど不可能です。そのため、「天災を未然に防ぐことはできないが、その被害を最小限に抑えることはできる」ということを、これまでも皆さんに、何度もお話ししてきました。これからも何度でも話すつもりでいます。そのことで、少しずつでも皆さんの防災意識が高まることを願っています。

しかし、防災のための備えや心づもりをしましょう、と言うことは簡単ですが、実際に行うのはなかなか難しい。こんなことを言っている私自身も、十分な備えができていたとは言えません。皆さんも、具体的に何をどうしていいのか、よく分からないでしょう。

来月10月15日土曜日に、西高の近隣自治会を中心にした大きな防災訓練が行われます。昨年、本校からも部活動を中心に、実に150人近くの生徒が参加し、協力してくれました。今年は沖縄修学旅行の最終日に当たっているため、2年生は残念ながら参加できませんが、1年生と3年生の参加を期待しています。文化祭・体育祭も終わり、やっと勉強に本腰が入れられる時期であり、特に3年生は進路実現に向けた準備を積み重ねていている時期ではありますが、どんなにその準備を積み重ねても、大きな災害が起これば、それどころではなくなってしまいます。そうならないために、是非3年生にも参加して貰いたいと思っています。詳しいことは後日、担任や部活動顧問の先生を通じてお知らせしますが、必ず起こる「いざという日」のために、自分たちで準備できることは怠らせずに、さぼらずに準備しておきましょう。期待しています。

以上で私の話を終わります。今学期もまた、皆さんのすべての活動を楽しみにしています。Pride of the West、西高の誇りを伝えよう。